



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月5日

上場会社名 株式会社ショーエイコーポレーション  
 コード番号 9385 URL <http://www.shoei-corp.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝原 英司

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 有村 芳文

TEL 06-6233-2636

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	9,456	9.3	280	0.3	253	4.0	166	2.9
2019年3月期第2四半期	8,651	11.8	279	7.9	264	6.7	171	4.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 142百万円 (24.9%) 2019年3月期第2四半期 114百万円 (56.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	25.90	
2019年3月期第2四半期	26.38	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	8,925	2,384	26.7	381.81
2019年3月期	8,959	2,607	29.1	398.57

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 2,384百万円 2019年3月期 2,607百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		20.00	20.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	6.7	700	31.7	682	36.2	443	39.7	69.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2019年8月2日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行っております。

連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の取得の影響を考慮しております。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 社(社名) 、除外1社(社名)株式会社クルー  
(注)詳細は、添付資料「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	6,850,000 株	2019年3月期	6,850,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	604,648 株	2019年3月期	308,005 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	6,442,080 株	2019年3月期2Q	6,515,212 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)財政状態に関する説明	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費には底堅さがあるものの、海外では、依然米中貿易摩擦の激化や英国のEU離脱問題などに起因する世界経済の不確実性の影響もあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、不安定な原油・ナフサの価格動向や、配送運賃の値上げなど引き続き厳しい状況が続く中、環境への負荷をできるだけ抑える取り組みをしつつ、高収益で成長力のある会社になる事を目指し、販促営業とリテール営業を2本柱として新たな案件の獲得に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,456百万円(前年同期比9.3%増)となりました。しかしながら、利益面につきましては、運賃や人件費等販管費改善の取り組みに努めたものの、ドル安パーツ高による利益の圧迫や仕入原価の増加により、営業利益は280百万円(前年同期比0.3%増)、経常利益は253百万円(前年同期比4.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は166百万円(前年同期比2.9%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を再編しました。それに伴い、以下の前年同期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

(パッケージ事業)

当セグメントにつきましては、従来のフィルムパッケージなどの包装資材は環境問題等により軽薄短小化が進み数量とも減少傾向にありますが、現在推進しております販促営業、すなわちお客様の商品の販売に対する販促支援を請け負う営業形態が成果を上げてきたことで取引量が拡大しつつあります。加えて第2四半期連結会計期間後半より充填セット作業も取扱い件数が増加してきたことから売上高は前年同期を上回ったものの、タイ子会社においてはドル安パーツ高止まりによる利益の減少、人件費等販管費の上昇等があり、セグメント利益は前年同期を下回りました。

その結果、売上高4,126百万円(前年同期比2.7%増)、セグメント利益は231百万円(前年同期比29.1%減)となりました。

(メディアネットワーク事業)

当セグメントにつきましては、企画から充填セット、物流、プロモーションまでの販促営業が奏功した上に、従来からの封入封緘案件や物流等の一気通貫案件も順調に推移し、セグメント利益も充填セットの増加、販促営業が寄与し、前年同期を大きく上回りました。

その結果、売上高2,077百万円(前年同期比3.3%増)、セグメント利益は103百万円(前年同期比33.6%増)となりました。

(日用雑貨品事業)

当セグメントにつきましては、100円ショップ向けの新商品の投入アイテム数増加に注力し、従来のポリ製品に加え、ヘアオイルなどの雑貨品を積極的に投入し販路拡大を進め、取引量を拡大してまいりました。加えてドラッグストア等の量販店においてはポリ製品以外の商品の投入により取引量が増加したことから売上高は前年同期を上回りました。セグメント利益も前年同期を上回っておりますが、運賃及び人件費等の効率化に努めたものの、仕入原価の増加の影響により売上高に対して微増に留まりました。その結果、売上高3,836百万円(前年同期比17.6%増)、セグメント利益は170百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

(その他の事業)

その他の事業につきましては、物流倉庫の賃貸を行っており、売上高は12百万円(前年同額)、セグメント利益は8百万円(前年同期比4.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は8,925百万円となり、前連結会計年度末に比べ33百万円減少しました。これは主に受取手形及び売掛金が増加したものの、電子記録債権等が減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は6,540百万円となり、前連結会計年度末に比べ189百万円増加しました。これは主に支払手形及び買掛金並びに長期借入金等が減少したものの、短期借入金が増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は2,384百万円となり、前連結会計年度末に比べ222百万円減少しました。これは主に自己株式の取得により減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、当社の連結子会社かつ特定子会社でありました株式会社クルー並びに連結子会社でありました株式会社CSは、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	558,655	692,045
受取手形及び売掛金	2,709,247	2,907,769
電子記録債権	432,896	268,350
商品及び製品	1,656,477	1,637,011
仕掛品	151,674	142,025
原材料及び貯蔵品	105,138	100,912
その他	424,531	372,543
貸倒引当金	△6,485	△1,396
流動資産合計	6,032,135	6,119,261
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,125,712	1,125,075
その他 (純額)	891,811	895,141
有形固定資産合計	2,017,523	2,020,216
無形固定資産		
その他	170,172	160,489
無形固定資産合計	170,172	160,489
投資その他の資産		
その他	763,251	647,842
貸倒引当金	△24,037	△22,351
投資その他の資産合計	739,214	625,490
固定資産合計	2,926,910	2,806,196
資産合計	8,959,046	8,925,458
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,337,956	2,229,232
短期借入金	2,410,000	2,890,000
1年内返済予定の長期借入金	170,700	130,800
未払法人税等	74,065	89,382
未払消費税等	31,562	55,852
賞与引当金	99,916	118,452
その他	400,728	324,739
流動負債合計	5,524,928	5,838,460

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	252,150	194,750
退職給付に係る負債	71,913	51,142
長期未払金	145,052	144,212
その他	357,578	312,372
<b>固定負債合計</b>	<b>826,693</b>	<b>702,477</b>
<b>負債合計</b>	<b>6,351,622</b>	<b>6,540,937</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	229,400	229,400
資本剰余金	175,478	175,478
利益剰余金	2,083,057	2,119,079
自己株式	△54,827	△289,337
<b>株主資本合計</b>	<b>2,433,108</b>	<b>2,234,619</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	127,797	81,797
繰延ヘッジ損益	-	4,483
為替換算調整勘定	46,518	63,620
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>174,316</b>	<b>149,900</b>
<b>純資産合計</b>	<b>2,607,424</b>	<b>2,384,520</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>8,959,046</b>	<b>8,925,458</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	8,651,270	9,456,504
売上原価	7,007,127	7,675,705
売上総利益	1,644,143	1,780,798
販売費及び一般管理費	1,364,649	1,500,558
営業利益	279,494	280,239
営業外収益		
受取利息	168	97
受取配当金	3,380	3,454
資材売却収入	2,922	2,608
その他	2,598	2,252
営業外収益合計	9,070	8,414
営業外費用		
支払利息	17,517	21,328
為替差損	3,278	941
デリバティブ評価損	-	5,837
その他	3,417	6,833
営業外費用合計	24,213	34,941
経常利益	264,350	253,712
特別利益		
固定資産売却益	-	1,141
特別利益合計	-	1,141
特別損失		
固定資産売却損	-	139
固定資産除却損	387	37
特別損失合計	387	176
税金等調整前四半期純利益	263,963	254,677
法人税、住民税及び事業税	123,156	76,072
法人税等調整額	△31,047	11,743
法人税等合計	92,108	87,816
四半期純利益	171,855	166,861
親会社株主に帰属する四半期純利益	171,855	166,861



四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	171,855	166,861
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53,515	△46,000
繰延ヘッジ損益	13,446	4,483
為替換算調整勘定	△17,754	17,101
その他の包括利益合計	△57,822	△24,415
四半期包括利益	114,032	142,445
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114,032	142,445

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年8月2日開催の取締役会決議に基づき、自己株式285,600株の取得を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が234,477千円増加しました。当該自己株式取得等により、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が289,337千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	パッケージ 事業	メディア ネットワ ーク事業	日用雑貨品 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	3,393,156	2,011,433	3,234,680	8,639,270	12,000	8,651,270
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	624,274	-	27,090	651,365	-	651,365
計	4,017,430	2,011,433	3,261,771	9,290,635	12,000	9,302,635
セグメント利益	327,144	77,245	167,590	571,980	8,192	580,172

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	571,980
「その他」の区分の利益	8,192
セグメント間取引消去	3,846
全社費用(注)	△304,525
四半期連結損益計算書の営業利益	279,494

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	パッケージ 事業	メディアネ ットワーク 事業	日用雑貨品 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	3,531,134	2,077,199	3,836,169	9,444,504	12,000	9,456,504
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	595,382	-	-	595,382	-	595,382
計	4,126,517	2,077,199	3,836,169	10,039,886	12,000	10,051,886
セグメント利益	231,891	103,218	170,551	505,661	8,535	514,197

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	505,661
「その他」の区分の利益	8,535
セグメント間取引消去	24,075
全社費用(注)	△258,033
四半期連結損益計算書の営業利益	280,239

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、2019年4月1日付けで前連結会計年度まで連結子会社でありました株式会社CS及び株式会社クルーを吸収合併しており、第1四半期連結会計期間より、組織構造が変更されたことに伴い、「パッケージ事業」及び「日用雑貨品事業」の報告セグメントの区分方法を見直しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。